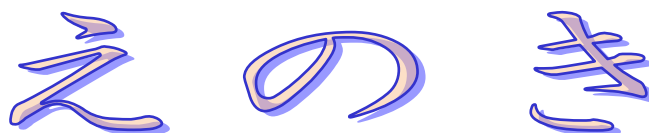




吉川市立旭小学校



あかるい笑顔 さわやかな汗 ひとみ輝く 伝統校

〒342-0006

学校教育目標
あすを生きる
豊かさ学ぶ
あさひの子

吉川市南広島 1940

令和2年5月1日 発行

TEL.048-991-2156

学校はこんなところ

校長 栗原 元一

5月になりました。例年ですと、ちょうど1年生は学校生活に、2～6年生は新しい先生と新学年の学習に慣れてくる頃です。周辺では田植えがはじまり、まさに、校歌にある、「みはるかす 稲田の中に さし登る 朝日をうけて 輝かに 学びや建てり」の旭小の中で、本格的に学習が始まったり、体力テストをしたり、健康診断をしたりするのが5月です。

しかしながら現在、5月31日（日）まで臨時休業が延長されました。少なくとも1年生にとっては2か月、2～6年生にとっては3か月もの間、学校生活を送ることができません。そこで今回は、①1年生の皆さんには少しでも学校を知ってもらうため ②2～6年生の皆さんには学校生活を思い出してもらうため、「学校とはどんなところ」か、考えてみたいと思います。（「旭小よい子の皆さん向け」の内容にしています。親子で読んでいただき、話題にしたり、家庭でできることを一緒に考えたりしていただけると幸いです。）

さて、4月号でお伝えしたとおり、私は、学校とは「みんなが楽しく学ぶところ」と考えています。それをよい子の皆さん向けに少し具体的に説明してみます。

一番目に、「学校は楽しく過ごすところ」です。楽しく過ごすためには、①友達と仲良くすること ②友達と仲良くするには、いろいろな約束をみんなで守ること が、必要です。特に、言葉から友達とけんかになったり、嫌な気持ちになったりすることがあるので、言葉遣いをきちんとして、生活しましょう。

二番目に「学校は勉強するところ」です。勉強ができるようになるためには、①先生や友達の話をよく聞くこと ②いろいろなことに興味をもつこと が、たいへん大切です。授業中は、姿勢を良くすると、勉強がどんどん進みます。

三番目に「学校は健康に安全に過ごすところ」です。運動や遊びをして身体をたくさん鍛えることが、健康づくりの第一歩です。そして、①身の回りの整理整頓をしっかりし、掃除をしてきれいにすること ②落ち着いた行動をすること が、安全な生活のポイントです。

学校は必ず再開します。旭小の先生方はその日がいつ来てもよいように、校舎内をきれいにしたり、会議をしたりと毎日着々と準備を進めています。また、よい子の皆さんが、少しでも学習を進めたり運動できたりするために、学習計画も作成しています。

（右ページへ続きます。）



(左ページからの続きです。)

よい子の皆さんは、家の人のお話をよく聞いて、特に「生活リズム（早寝・早起き・朝ごはん）」に気を付けて、家庭生活を続けてください。

保護者の皆様・地域の皆様におかれましては、どうぞくれぐれも健康にご留意ください。

※なお、本文中に「よい子」という言葉が何回も出てきます。子供たちに育っていただきたい姿として、始業の日・入学式に私が話す内容のキーワードです。

よい子の皆さんに「よい子」のお話ができる日を、心待ちにしております。



生活目標
廊下は静かに
右側を歩こう
(家の中で落
ち着いて過
ごそう)

学年	男子	女子	合計
1年	9	8	17
2年	15	12	27
3年	13	16	29
4年	13	8	21
5年	18	16	34
6年	16	19	35
なかよし	6	5	11
合計	90	84	174



旭小フォトギャラリー ～旭小の今を写真でお伝えします～



昇降口前はネモフィラがいっぱい咲いています。



やるきの門も藤の花がきれいです。



えのきも元気いっぱいです。



みんなと会える日を楽しみにしています。